

新報

発行所
株式会社 有明新報社
〒838 大牟田市野町南1-1-17
〒832 電話0944-52-1212(代)
FAX52-1215(編集室)
FAX31-8832(広告部)
郵便番号 81735-1-1934
刊行頻度 月2、4、9、18、100円
定価 31700円

広告のお申し込みは
TEL 52-1212へ
購読のお申し込みは
ハローサービスセンター有明
TEL/FAX 52-1214へ
ホームページ
http://www.ariko-news.co.jp

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科
高橋整形外科医院
ホームヘルプステーション
荒尾市208号線泉境 ☎0968(64)1311

牟田市地域貢献協定調印式



地域貢献協定を交わし握手する村上社長、古賀市長、岡沢社長(左から)

子育てきらりフェスタ

牟田

と寄付する。

(小柳 聡)

大牟田市では平成二十年に店舗面積一万平方米を超える店舗を対し、大規模小売店舗設置者に対して地域との共存を図り、活力ある地域経済と地域社会に寄与するために地域貢献に関する指針を定めている。

今回の地域貢献協定には地域雇用の確保、地域の安全・安心、ICカードの活用など十二項目が盛り込まれている。地域雇用確保ではイオンモール大牟田で約二千人の新規雇用

の創出、地域の安全・安心ではイオンモールで企画初のドクターヘリ専用ヘリポートを常設。また、今後は防災協定も締結する予定。

調印式では古賀連座市長、村上社長、岡沢社長がそれぞれ協定書にサインし、古賀市長は「まちづくり雇用調填などの面で貢献してもらい、市民に愛される店舗づくりを」と要請。村上社長は「三者が協力して活性化に努めなくてはならない」「ミニユニティセンターになるようにしたい」「岡沢社長は「お互いが連携し、地域や中心商店街と異なるトキ」に取り組んでいきたい。今日がスタートラインと意気込みを語った。

大牟田市とイオンモール(村上敦行代表取締役社長)、イオン九州(岡沢正章代表取締役社長)の三者による地域貢献協定調印式が十八日、大牟田市役所で行われた。地域雇用確保など十二項目が盛り込まれ、市とイオンが持つ資源を有効活用し地域活性化を図ることになった。

大牟田市、イオンモール、イオン九州 3者が地域貢献協定締結

資源活用し活性化図る